

「自分の将来に夢や目標を持ち、自己実現に向けて挑戦し続ける生徒の育成」

好きです!山中

学校便り第13号 平成30年2月2日

信じ動き続ければ夢は近づく!

山鹿市では、「夢プロジェクト講演会」と題し、市内の全中学2年生を対象に講演会を開催しています。14歳というこの時期に、志を立て自分の進路を切り拓くために何をなすべきか考え、各自が立志の決意表明を行うなど、大人への自覚と責任を意識することを目的としています。八千代座に一堂に介し、運営もすべて中学生の手で行いました。今年は、昨年山鹿中学校でも講演いただいた元陸上オリンピック選手の川上優子さんに「信じ動き続ければ夢は近づく」の演題で講演をしていただきました。

- ・あきらめないとは、自分を信じ続けること。
- ・最初から何でも一番ではなかった。悔しさから練習を一生懸命頑張った。
- ・今できなくても、いつか必ず自分はできると信じ続ける。
- ・「なりたい」ではなく「なる」そう決めることで行動、思考が変わる。
- ・小さな「挑戦」の繰り返しが夢につながる一歩となる。
- ・チャンスは自分で決めるもの。日常生活の中でこれがチャンスと決めたものがチャンスとなる。

実践にもとづく多くの示唆をいただき、子どもたちも熱心に聴き入り、その後はたくさん質問をしていました。未来の自分をイメージしながら今やるべきことを確信できたことと思います。

さらに、本年度は、2月1日に山鹿中独自の立志式を行いました。あいにくの天候で、予定した一本松公園には行けませんでした。映画鑑賞、クラスマッチを行ったあと各学級での決意発表等行いました。思いを込めた漢字や座右の銘を色紙に書き留め、作文を発表しました。互いのよさや可能性を認め合い、さらに成長して行くことを楽しみにしています。



